

新しい「大塚」の始まり

～ 大塚駅南北自由通路開通記念・大商人祭り ～

本日、JR大塚駅周辺において、大塚・大商人（だいあきんど）祭りが開催された。これは、JR東日本による大塚駅舎改良にあわせ、駅舎と一体になった自由通路の開通を記念して企画されたもの。

「大塚」という街は、戦前においては、大型デパートの営業や現在の山手線や都電など鉄道網の充実などにより、都内屈指の繁華街として賑わいを見せていた。しかし、現在では、「池袋」と「巣鴨」に挟まれ、繁華街としての地位を譲る形となってしまっている。地域商店会を中心に、何とか往時の賑わいを取り戻そうと様々な取り組みが続けられてきたが、北側と南側を分断する駅舎の存在が課題とされていた。

本日開通した自由通路は、北側と南側が一体となった街の発展を願う地域住民らの長年の要望が叶ったものである。開通式に先駆け、南北大塚の 250 の店舗で使用可能な 20 パーセントのプレミア付商品券が、15 日（木曜日）に販売されたが、わずか 5 分で完売となる盛況ぶりであった。

当日の会場にも、新しい街「大塚」に期待する大勢の人たちが訪れ、賑わいを見せていた。会場では、区内商店の模擬店、交流都市の物産展などの開催のほか、ブラスバンドや大塚名物阿波踊り、よさこい、和太鼓の演技も華を添えている。大商人祭りは、明日も開催される。

日 時	17 日（土曜日）午前 10 時～午後 4 時 30 分 18 日（日曜日）午前 10 時～午後 3 時	
場 所	大塚駅前南北広場	
主 催	大塚南北通路開通式典実行委員会、大塚・大商人祭り実行委員会、豊島区商店街連合会	
当日の様子 参加者の声 など	開通式で挨拶に立った「大塚・大商人祭り」実行委員長長の菊池章二さんは、「子どもの頃に見た、賑やかだった大塚の姿が忘れられない。何としても、あの頃の大塚をよみがえらせた。自由通路開通を起爆剤に、新しい大塚を、皆さんと一緒に創り上げていきたい。」と語った。	
写 真 *写真はメ ールで送り ます	<p>開通記念のテープカット</p> 	<p>賑わう大塚駅自由通路</p> 
問 合 せ	生活産業課	